

平成28年度第1回岡崎市放課後子ども総合プラン運営委員会議事録

日 時：平成28年7月26日（火）10:00～11:28

場 所：梅園学区市民ホーム 図書室

出席委員：9名

石川春次（委員長）、杉浦美智江（副委員長）、大久保信子、柴田和子、
福島有里子、大菅年美、後藤典子、内田美香、荻野考史

欠席委員：武田正道、牧野聡子、安藤直哉

事務局等：6名（こども育成課4名、学校指導課2人）

傍聴者：0名

1 委員長あいさつ

2 現地視察

(1)梅園児童育成センター

(2)梅園学区こどもの家

3 議題

(1)本市での実施状況について

(2)本市における課題について

議題 (1)本市での実施状況について
(2)本市における課題について

委員長 : 岡崎市の放課後子ども総合プランの実施状況について、またその課題について事務局から説明をお願いします。

事務局 : 議題(1)の「本市での実施状況について」と議題(2)の「本市における課題について」続けてご説明いたします。

(「本市での実施状況について」、「本市における課題について」説明)

委員長 : ありがとうございます。質問がありましたらお願いします。

委員 : 資料で一体型とか連携となっている部分、岡崎市ではこどもの家の敷地内にあるのが73%になっていますが、学校の近くかどうかということを知りたいです。

自分の住んでいるところは、学校の近くにこどもの家がなく市民センターの敷地にある。こどもは自分の家に帰った方が早く、こどもの家や児童育成センターが遠いと言う状況に今あります。伝馬町線を挟んでいる為、学校の先生が付き添って連れて行くと言うのが普段ですのでもっと不便な状況にある。

男川学区は、子どもの数の大きな町が（学校から見てこどもの家の）反対側にある。こどもの家や育成センター、特にこどもの家のかばん下校がまるっきり逆方向に帰るということになる。こういうことが、この学区だけなのか、他の学区にもあるのか。今後、できることなら離れた側にももう一個欲しいなあと。いかがでしょうか。

委員長 : 現況について、事務局から説明をお願いします。

事務局 : こどもの家は比較的小学校に近いところに整備しています。国の言う一体型は小学校の敷地内というところですので、それが適うのは、現状では広幡小学校の中に児童育成センターがあってその隣にこどもの家があります。今整備をしております豊富学区のこどもの家と児童育成センターは小学校の敷地内ですので、こちらも一体型です。これら以外は小学校の敷地外ですので、一体型と言えない状態です。

委員 : この梅園学区ですと、通り沿いに学校がありますので左に寄って歩けばこどもだけでも気をつければ来れると思いましたが。うちの場合は信号

を越えて歩道橋を渡って遥か彼方まで行かなければいけない。（こどもの家は学校の）東側にあるんですが、西側にこどもが結構多い。地元の意見を聞いてくれていないという意見もある。自分も立場上、聞かれたことがありますますが作るときに相談もなかった。特に西側のこども達がかばん下校だと、家の反対側に行くことになるので、またその倍の距離を戻ることになる。それなら家に帰りたいが、家には親がいない。たまたま、商業施設があるので入ってしまうと困るので目を光らせています。位置の問題で、学校のもう少し近くに欲しかった。（西側に）もう一個作ってほしいと思う人が多い。学校の近くで建物が無くなったりしているので、そこに作ってくればという声も良く聞く。何か考えて頂けますか。

委員長 : 岡崎は先見の明があって、こどもの家が随分前からありました。今国は一体型ということを行っています、岡崎は元々こどもの家があるものですから、うまく利用して連携としているのではないかと思います。今委員が言ったことは、これから出てくる問題だと思います。個人的な考えとしては、建物を建てるというのは大変なことです。遊園地や公園というところをボランティアに参画してもらい、常にこども達が自由にやってきて遊べるような遊園地とか、今ある公園を利用した遊び場を作っていくのも一つの考え方かなと思います。委員の言われたようなことも、市の方でいろいろ考えていただいて余裕がでたら作っていただくということで。

その他、全体について何かご質問はありますか。よろしいでしょうか。もう一回（資料を）見て頂いて、案を巡らすのが委員の役目だと思いますので、ぜひ次回にはご意見をいただけますように勉強していただければと思います。質問も無いようですので本日の議題を終了してよろしいでしょうか。それでは事務局にお返ししますのでよろしくお願いいたします。

事務局 : 委員長ありがとうございました。本日は会議の時間の中に視察の時間を設けましたので、皆様のご意見を頂戴する時間が十分でなかったと思いますがご容赦願います。

事務局から次の3点について連絡

- ・女性委員人材リスト登録用調査票
- ・委員報酬の額の変更について
- ・次回の会議は10月24日（月）

最後になりましたが、事務局を代表しまして、こども部長から委員の皆さまにご挨拶を申し上げます。

部 長 : (あいさつ 略)

事務局 : 以上をもちまして平成28年度第1回岡崎市放課後子ども総合プラン運営委員会を修了させていただきます。本日はありがとうございました。